# 仙台で劇団四季の公演始まる

# 4 月 23 日 21 時 17 分

東日本大震災の影響で上演が延期になっていた劇団四季のミュージカルの仙台での公演が２３日から始まり、被災地から集まった多くの観客が舞台を楽しみました。

劇団四季の仙台での公演は去年２月から始まる予定でしたが、会場の建物が被災し、上演が延期されていました。
しかし、建物が復旧したことから、２３日に仙台公演が始まったものです。
上演されたのは、国内での上演回数が８４００回を超える人気ミュージカル「キャッツ」です。
個性的な猫たちが、都会のごみ捨て場を舞台に歌やダンスを繰り広げる物語で、ごみ捨て場には、地元の菓子やキャラクターなど、仙台にまつわる「ご当地ゴミ」が飾られ、被災地の再生を願う思いが込められているということです。
劇団四季は、おととしと去年、被災地の子どもを励まそうと、東北各地の学校の体育館などで無料のミュージカル公演を行いましたが、大震災のあと、被災地での本格的な公演はこれが初めてです。
訪れた人たちは、苦しい環境にあってもそこから立ち上がろうとする猫たちの姿に大きな拍手を送っていました。
カーテンコールでは、出演した俳優の早水小夜子さんが、「『キャッツ』は再生と復活の物語です。この舞台の感動を通して、皆様の心にあすへの希望をともすことができたら、これほどの幸せはありません」とあいさつをしました。
「キャッツ」の仙台公演は、東京エレクトロンホール宮城で８月２０日まで行われる予定です。